大正三年六月二十日
第二千百廿八號（土曜日）
Tairiku Nippo
THE CONTINENTAL DAILY NEWS
Vol. 8 No. 2128 Saturday June 20 1914

天氣豫報 明日午後迄
晴
微風
△本日正午の寒暖計 七十一度

大陸日報

THE
Continental Daily News
PUBLISHED DAILY EXCEPT SUNDAY
124 Gore Ave. Vancouver, B.C.
PHONES SEY. 3068 - 3024
PUBLISHED BY
Yasushi Yamazaki

本紙定價表
一枚 五仙
一ヶ月 參拾五仙
三ヶ月 壹弗五仙
六ヶ月 貳弗
一ヶ年 參弗五拾仙
郵券代用一割増 但し一切前金の事
發行兼編輯人 山崎寧

歡迎の辭

練習艦隊沿岸歴訪の報傳へられて茲に半歳翹望待つや久しかりき。然して吾が淺間吾妻の二艦は本日漸く舳艫相啣みて雄姿を港内に現ず堂々たる偉風水上を壓して灣頭爲に狹きを覺ゆ。余等在加同胞其數に於て一万を算するに過ぎずと雖も常に輿論の中心に立ち窃に故國の威力を愉悅するの時恰も二艦の偉觀を仰ぎ感極まつて言ふ所を知らず、歡喜豈啻に私情のみと言はんや。

尊敬する司令官閣下及び將校乘組員諸君余等一同衷心諸君遠來の勞を犒ひ且つ長途の航海恙なかりし諸君の健康に對し滿腔の祝意を表す

練習艦隊の主要目的たる候補生諸君の見學の外に諸君の對外歡交は或は情誼を温め或は蒙を啓き內同胞の矜持を高め國家の面目爲に千鈞の重きを加ふ、重任此の如きを適に異郷に迎ひたる吾人同胞は特に歡迎の誠意を表すと雖も或は恐る酬ゆて足らざる所なきか、意餘りて力及ばざるは諒せられよ。

本日着電

歐洲電報

英國 首相と女權黨（倫敦）

首相アスキス氏は女權黨領袖シルヴイア、パンカースト孃との約に依り同黨女子委員六名と會見を爲したりパンカースト孃は出席せざりき

墺國飛行椿事（維也納）

墺國陸軍演習に際し非常の高所にて飛行機椿事あり飛行家九名落命したり航空船と双葉飛行機と衝突したるなり

加奈陀電報

炭坑慘事後報（レスブリッヂ）

ヒルクレスト炭坑の爆發慘事に就ては此所數日間は罹災者遺骸の收容は困難なり埋沒者は約二百名也

帝國練習艦隊着港

仰見る日章色鮮かに沖天を衝き雄姿海を壓して港頭爲めに狹し

同胞が一日千秋の想ひして待望したりし帝國練習艦隊淺間及び吾妻は旣に今日午前當バラード、インレットに投錨したり獅子峰に白雲搖曳し長風輕々爽涼たり

乘亦堵を作し旗艦の軍樂隊は國歌劉喨の韵を傳へ盛觀を極めたり

△歡迎船出發

帝國領事堀義貴氏、加奈陀日本人會副會長中村辰吾、同會歡迎委員長鏑木五郎諸氏其他同會役員、歡迎委員等一同は滿艦飾せるドミニヲン所屬船ウイナマック號に搭乘しアメリカン、フエダレーション、オブ、ミユーヂックの奏樂隊同乘して八時半迄ジョンソン埠頭を發し英吉利灣頭に向ふ、行々樂隊は『ゼ、ブースター』、『トルバドア』、『フワート、ゲイ』等を吹奏す、九時十分灣外に艦隊見ゆ、威風堂々灣上を壓するの慨あり、歡迎船は速力を速め淺間の舷側に至りしは九時半にして吾が奏樂と共に出迎者萬歲を三呼し艦上將士諸氏帽を振つて應答す、次で吾妻の舷側に至りしは十時にして再び萬歲を三唱し斯くて兩艦に前後してインレットに返れるが渡邊書記生、三井物產の河津氏及び本社の渡邊三氏は別船にて出迎邦人有志の歡迎船は數十隻に上り埠頭の觀

△領事公訪

ワナソ號に搭乘せる港務官が指定せる碇泊所に兩艦投錨の前後に際し吾歡迎船は淺間の舷側に停船して『君が代』を吹奏し次で領事は旗艦を訪問す、遲れて鏑木委員長中村副會長、渡邊書記生、河津氏佐々木團体長本社の渡邊記者其他數氏亦旗艦を訪問せり因みに淺間の投錨したるは十時半頃、吾妻の投錨は二十分遲れたり

帝國領事 堀義貴氏
公訪の爲今朝八時半領事館出發の際撮影したるもの

△市長代理訪問

乘船の都合ありて時間は少しく遲れたるが市長代理ボナー氏其他はウイナマック號にて旗艦を訪問し用務を果したり

△白人側訪問

港務官リイド氏は十一時十五分は旗艦を訪問し移民官リイド氏次で亦訪艦敬意を表する所ありたり因みに港務官リイド氏は駒形丸の碇泊所變更不可能の爲に軍艦碇泊所に變化を來せるが若し艦隊に不都合の次第ならば自分の方にて更に取運びを爲すべしと申出でしが艦隊にては夫には及ばずとて好意を謝したりき

△艦隊の禮砲

堀領事は午後三時に至りて旗艦を辭去したるが此時旗艦は禮砲三發を放ちたり因みに市長パクスター氏は三時正式訪問を爲し尙ほ之に先ちて二時三十分代議士ステーヴンス氏は旗艦を訪問軍人亦訪問す

△捨伏頓の歡迎

我練習艦隊淺間吾妻兩艦は日章旗と海軍旗を翻々朝風に緩く靡かせて昨日午後三時四十五分を以て米加國境なるロバート、ポイントグレー沖に着し同沖に投錨して洋上に假泊し、本曉五時進航の命令と共に錨を拔いて當灣に向け速力を加へて進發し午前六時廿五分捨伏頓沖に入れり

△歡迎漁船出迎

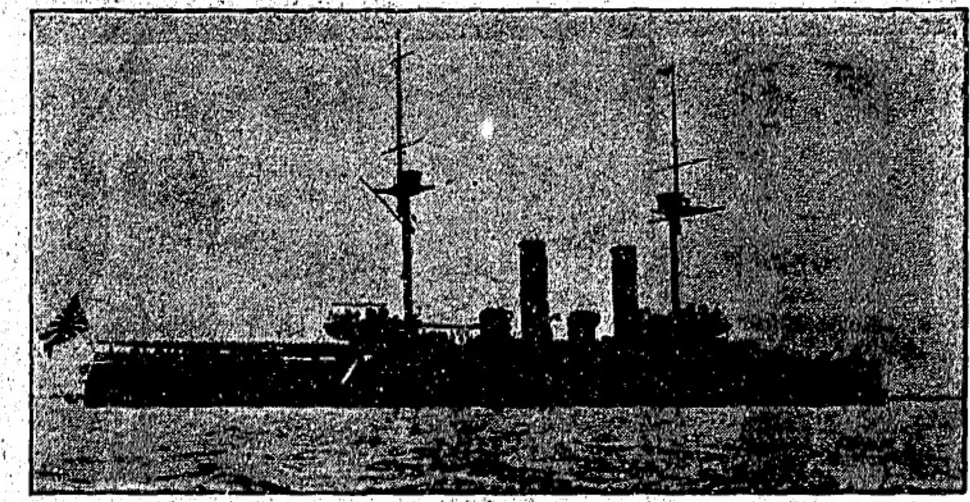
之れより先漁者團体役員の歡迎船及同地漁者歡迎船は漁船の首尾に加奈陀國旗及日本國旗を掲げて總船百五十餘艘今日を限りと裝飾を施して練習艦隊の入航し來るを見るや一齊に艤裝して艦隊の周圍を圍繞し國旗を以て歡迎の意を傳へ萬歲の歡聲海を壓したり

△艦隊の行進緩む

漁船の熱誠なる歡迎に對し淺間吾妻兩艦は歡迎漁船の危險を慮り約十五分間速力を緩めて徐行し旗艦淺間艦上よりは平賀艦長は絕えず注意の合圖を爲し爲めに速力を出す事能はず漸く十五分過ぎ至り當灣に快速力を加ふるを得たり而して漁船の約半數は艦隊と共に當灣に入れるが黒井司令官は感極りて欣喜せり

◎艦隊拔錨時期

艦隊は二十三日午前十時當港を拔錨の豫定なりと傳へらる既報の如く艦隊は夫よりヴイクトリアに向ふなり


裝甲一等巡洋艦 旗艦淺間 噸數・九七〇〇

◎淺間艦上茶話會

△明日午後より開かれん

練習艦隊淺間吾妻二艦は明日午前より一般邦人の參觀を許す爲め全艦に裝飾を施し歡迎の答意を表する由にて尙旗艦淺間にては特に午後二時頃よりアットホームの如き茶話會を催はし在留民諸氏の來航を歡迎し艦內には特に喫茶所を設け餘興としては水兵の相撲及乘組講談師の講談等あり成るべく老幼男女を問はず艦隊よりは來艦を希望すと雖ども別項に掲げし如く艦內の要具及危險の場所等に入るを豫め注意する所ありたしと云ひ同刻よりは平日の軍艦參觀案內等は之を爲さずと通知ありたり

◎練習艦隊縱覽許可時間

今朝練習艦隊當港に投錨するや本社員は旗艦淺間を訪問して次の如き通達に接したり

本日唯今より兩艦とも拜艦を許す時限は午後六時までなり

但し旗艦淺間に限り明二十一日午前九時頃迄停止する筈、且つ明日午後淺間の拜艦を許可せず（即ち淺間拜艦時限午前九時頃より正午迄）

二十二日は兩艦とも午前八時より午後六時迄許可す（號外再錄）

◎練習艦隊歡迎彙報

練習艦隊來航に就て之が歡迎プログラムは昨紙に掲げたるが更に日會委員が艦隊の承諾を得たる順序を重ねて摘記すべし

△市の將校招待會

本日三時より當市市長パクスター氏は旗艦淺間を訪ひ歡迎辭を述べたるが午後七時半より市會議員等は自働車を以て將校七十五名を案內して市內を巡りて後コンマーシャル倶樂部に於て茶菓の饗應宴催され邦人側よりも委員六名之に陪席すべし

△艦隊への贈呈品

日本人會委員は本日艦隊に贈るべき野菜、菓物、を携へて午後艦隊を訪ひて之を贈呈し捨伏頓漁者團体は千六百斤のスプリングを佐々木團体長携へて艦隊に贈り艦隊より叮重なる挨拶ありたり

△候補生の見學

候補生は廿一廿二の兩日午前八時より各六十人軍艦より見學を許され九時より觀覽車にて日會委員の案內の下に市中見物を爲し縱覽場所はヘスチングス製材會社を主として地方裁判所其他等を見學すべし

△將校捨伏頓行

將校は明日午後より五十名捨伏頓に赴き漁獵狀況を見物し漁者團体の歡迎宴を請け廿二日は當市內を見物する豫定なり

△水兵の上陸

淺間吾妻兩艦の水兵は明明後兩日午前八時より十一時迄午後一時より四時迄兩度に上陸を許され午前午後共に七百人宛三十人一組として市中を隨意縱覽する爲め案內委員種々斡旋すべし

△日會歡迎會

日本人會主催の歡迎會は廿二日午後四時よりオレンヂホールに於て艦隊乘組將校歡迎會を開き黒井司令官其他の演說ある外邦人側よりも加奈陀事情の報告演說ある筈なり

△國民學校參觀

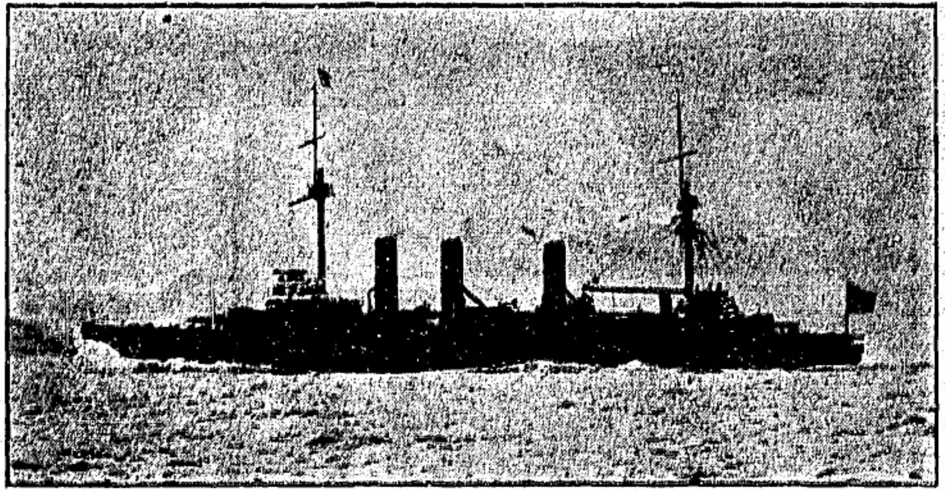
廿二日は黒井司令官艦長將校等は國民學校を參觀來校する筈にして尙國民學校生徒は明日午前八時より兩艦を參觀すべし

△休息所設置

日本人會は艦隊乘組諸士の爲め休憩所を五ヶ所に設け下士休憩所（內田旅館）候補生休憩所（ウオールド旅館）水兵休憩所（商業倶樂部、關根菓物店）將校休憩所（日本倶樂部）に接待委員各部署を定めて茶菓を饗應すべく特に委員外案內員は臨時出張すべし尙佛教會は兩日パウエル街三三七に水兵接待所を設け之亦茶菓を饗應すべし

◎軍艦參觀者へ注意（淺間副長南鄕中佐談）

一、艦上にては規定のヒナツある場所の外にては禁煙されたし尙は唾も吐かざること
一、危險の場所（下層等の）は綱を引きあれば其內に入らざること
一、靴は汚れざる物にて來艦有りたし（案內者の指揮に從ふこと）
一、日曜日は午前九時より特に日本人を主として拜艦を許すに就き成るべく拜艦されたしとの司令官の注意なり
一、艦にては傳染病を非常に懼れ居る故入口の消毒所にて好く消毒すべし兵器には手を觸る可らず


裝甲一等巡洋艦 吾妻 噸數 九・三二六

◎艦隊將卒用の棧橋

艦隊乘組將卒の爲に特定せる棧橋は西晩香坡渡船會社の分と及びシー、ピー、アール棧橋エー、セクション第一號の西側なり

◎乘組員と生國

練習艦隊旗艦淺間は吳鎭守府に屬し乘組員生國多く關西の出身にして吾妻は橫須賀鎭守府に屬し乘組員は關東出身の人多しと聞く

◎東印度人の勇躍

今朝艦隊入港するや駒形丸船上は東印度人群を爲して頻に勇躍し居たり

◎艦隊訪問記

記者は領事及河津氏の好意により特別船にて投錨間もなく旗艦に上艦して黒井司令官平賀艦長を始め參謀等の將校に紹介せられ新聞社を代表して歡迎の意を述べた、殊に司令官に對しては本社の祝電に對し懇篤なる返電を寄せられたるを謝した、着港間もない事でもあり領事日本人會の歡迎打合を始め港務官移民官市長代理の公式訪問ある等目の廻る程忙がし、機を見て艦長平賀大佐を捕へて寸談を交換す、追が駐外武官で居られた丈けに應接談笑の巧妙なる事夥しい恰も十年の知已に逢ふの感がある、山崎社長とは面識の間柄とて其不在を特に惜まれ縱覽時間に關する記者の求に應じて早速プログラムを作製せらるる等痒い所に手の屆く樣、本社の號外は一に艦長の配慮に出でたものである好意を謝し後刻を約して辭さんとすれば、どうぞ惡口丈は御免蒙り度い、新聞が出來たら是非拜見し度いなど一寸の隙もない

副長南鄕中佐も亦快く記者を引見せられ記者の問を待つ迄もなく次へ次へと語られる、別項軍艦觀覽者注意は中佐の談でもある、中佐の談は斷もなく續くのであるが多忙の間の長座は心なき業と思つて此方から辭して明日を期する事にした、最後に絕へず記者の側にあつて色々の報知や注意を與へられた、砲術長秋山大尉に對して深く感謝の意を表する

◎尋人

新潟縣人佐々木國次佐賀縣人淺田雄吉二氏所在知たき旨吾妻乘組藤島正義氏より依賴ありたり

國製のウオールサム時計を求むるに限ります
米満時計店

東京だより　六月五日

國防會議の權限

犬養毅氏談

在京特派通信員　山本礁波

現在國防の根本方針は軍事當局により決定され、其の經費の關係に就いて要求せらるゝ迄は、總理大臣と雖も之を知るを得ず、從つて閣議に附し各大臣屢意見衝突するのみならず、議會に提案したりとするも、豫算會議等に於て屢々論爭の中心となり、或は徒らに黨爭の武器に利用されて自ら醜生の源泉となり、竟に國防の完成を見ず、由來國防の上の大方針は一國の大勢及び四圍の狀況より割出し、財政經濟及び外交其他諸般の事情を斟酌して始めて計畫さるべきものなり、固より軍事當局者の專門的識見は尊重せざる可らずと雖も、從來の事實は財政經濟及び外交等の狀況を無視する無謀の計畫をなすに止まり、實際國民をして首肯せしむることさへ成し能はず、爲めに議會に於ても軍事當局者の計畫を否決するに至る次第なり、されば軍事當局者の專門的智識及び錬達に加ふるに一般政務當局者の智識材能を以て財政、經濟、外交等の聯繫調和を圖らしむるは國家當面の最大緊要事にして吾人が前議會に於て國防會議の設置を叫びたる所以のものは玆に由りて存す、若し夫れ政治の全體より質問して國防の大局に當り、治亂興亡の大責任を有する總理大臣たるものが國防の全計畫を知らざるが如き奇怪なる官制上の不備の如きに至りては斷々乎として打破することを要す、然らざれば如何に軍事當局者が立派なる計畫を樹立するも、其の財政經濟外交等の政務と聯絡を缺くの故を以て經費不成立となることも亦た已むを得ざる也。

大隈內閣は吾人の所見に贊し、國防會議を設置し前段の弊害を矯正せんことを試み居れるが、其の組織は必ずしも廣汎に渡るを要せずと雖も、單純なる諮問機關の權限を與ふるに過ぎざらんか、之が設置は其の根本理由たる大精神を貫徹せざるものにして全然有名無實有害無益のものたるに終るべし、若し夫れ權限の狹少なる國防會議ならんには、例令大隈內閣の施設なりとて、吾黨は斷乎として其の設置に反對の態度に出でざる能はず、若し夫れ既定の二個師團增設又は海軍擴張を圓滑ならしむる爲め—語を換へて言へば議會及び國民どを瞞着せんが爲めにこれを設置せんとするものならんには夫は議論の限りにあらず、吾人は大隈伯が其の逆鱗にさはらざるを信じ、果して然ることあらば同志會策士連の伯を弄せるものとして一大鐵槌を彼れ等の上に加へざる能はず。

日本近信　六月六日

樞密院對案內容

樞密院は各顧問官に對し政府の政務官案を配布すると共に樞密院書記官會議に於て決定せる對案をも配布する筈にて此の對案は大体樞密院の意見を代表し顧問官は兩案對照の上逐條審議を遂ぐべく所謂對案の內容は政府案を破棄せしむるふあらずして寧ろ修正的のものなりと聞く

參事官增員理由

司法省にては從來專任參事官四名の定員にして他は檢事をして兼任せしめ立案法典等の調査に當らしめ來りたるも昨年司法官の減員淘汰の結果檢事の事務は非常に多忙を極め到底他の兼任を許さゞる今日の狀態なるを以て今回官制の改正を行ひ專任參事官六名を常置のことに決定したる次第にて成るべく兼任者を置かざる方針なりと

議員を會社に入れず

政府は今後絕對に南滿東拓兩會社重役に議員を任用せざることに廟議決したり而して現在議員にして重役たる者に對する進退に關しては未だ何等決定する處なく唯今後の方針のみを定めたるものゝ由なるが選擧法第十三條の改正に就ては曩に尾崎法相が在野當時議會に提案したることあるより現內閣が直に議會に提案すべしとの早合點に止まるものにて未だ現內閣が必ずしも該法改正を主張するものにはあらざるなりと

廣告

△日本人唯一の洋食店、味は善く給仕は親切にして丁寧、特に日本人諸君を歡迎致します

新西院市三國商店の裏

玉置洋食店

貸ルームは室は清潔にして空氣の流通は最もよろし

晩香坡パウエル街三六六
電話シーモア六五三九
加奈陀日本人會

菓子製造　卸、小賣
パウエル街二二九、イー
電話シーモア六九四一
溝邊菓子店

なんでもある店
晩市パウエル街二一七
電話ハイランド一四六一
梶木彌太郎店

晩市パウエル街二四五
藤原寫眞館
電話シーモア一二〇二エル

靴修繕所
大陸日報社向側
丁寧　堅牢　迅速　は弊所の特色
名畑靴店

雜貨部
晩市パウエル街三七九
電話シーモア三八九五
江畑商店
食料品部
同西第六街一六一一
フェアモント一〇七三
江畑商店

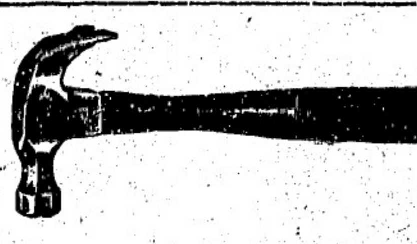
英語教授
晩市東カドバ街五六二
（ジャクソン及カドバ街角）
日本聖公會英語學校
ミス、ポーター

肖像專門
岡村寫眞
西ヘスチングス街三〇三
電話シーモア一四八〇

和洋食料品一切　其の他雜貨類
晩香坡市パウエル街四五七
電話ハイランド三三六
郵函二亖
大屋商店

HOTEL WORLD
日本人街商業區の中心にありて公園に面しバラード、インレットに望み眺望佳絶なり
晩市パウエル街三九六　日加銀行二階
ホテル　ウォールド
（電話シーモア三七八八）
最新式建築にして設備完備せる室數百二十を有する日本人唯一のホテル也
宿泊料は廿五仙以上

ロッグ山用品　開墾用品
大工道具金物類
建築用品ナイフ及臺所用金物品具一切
此外ストーブ類の最良品販賣致し候間御來店の上値段と品物を御覽被下度候



Johnston and Salsbury
45 Hastings St., E.
ジョンストン。エンド
サルスバリー金物店
（東ヘスチングス街四五）

練習艦隊記念繪葉書澤山發行致しました此の機を逸せず御買求を願ます
雜誌郵稅無料
賣藥雜貨各種
目錄御申越次第贈呈
パウエル街三五七
內田商店
357 Powell St.
Vancouver, B. C.

書籍類
新刊雜誌　郵送無料
御菓子
御銘茶
くずもち
パウエル街四三七
鈴木商店
電話ハイ七七

▲球場
パウエル街二二六
グランド玉塲
馬塲元輔

廣嶋屋旅館
アレキサンダー街二三〇
佐藤茂平
電話一六二七
郵函二六七

品質佳良　特別安價
メイン街二一八
新井洋服店

フルーツ商
晩市ランスダウン街一三〇
小林商店
床塲　親切丁寧を旨とし一般御客樣の御便利相計可申候

南京料理
並にそば
其他仕出し
パウエル街二六六
東京酒樓
電話シーモア三三六五

新調　修繕　販賣
晩市パウエル街三一八
電話シ九六六
加藤靴店

M. Furuya Co. Ltd
46 Hastings St., W.
Vancouver, B. C.

會席御料理
すし仕出し
晩市パウエル街三三三
電話シーモア三〇一九
○熊

▲日本レコード直輸入▲
▲蓄音機並附屬品一切▼
レコード卸小賣
日本より着船毎に最新吹込みのレコード到着仕り候間何卒續々御注文被下度候尚目錄御入用の方は御通知次第御送附申上候

帝國蓄音機商會代理店
晩市パウエル街三九八
エビスヤ旅館二三號室
電話シーモア八六八八
金子爲一

御てがる料理
並に會席御料理
東カドバ街四〇〇
（ダンレビー街角）
ハイランド七〇六
今井家

日本人旅館
室內清潔　取扱丁寧
プリンスルパート六アベニユ
郵函八九四
一三〇四
須賀丑藏

新着品
●新茶（一斤鑵　半斤鑵）
●麥香煎
何卒御注文御願ひ申上候
古屋商店
（電話シーモア一八一一）

◎中國上米卸小賣
◎賃搗き仕候
◎味噌醤油卸賣
日本米御買求めの節は「ユニ」印に御注目被下度御一報次第御届け可申上候
アレキサンダー街四七四
酒井精米所
持主　酒井鍋之助
御用の節は　ハイランド四五二二

シーピー汽船
ビーシー州沿岸
◎ビクトリア行　午前十時、午後二時　同十一時四十五分　毎日
◎シヤートル行　午前十時午後十一時毎日
ユニオンベー　パウエルリバー　毎土曜日午後十一時四十五分
◎ナヽイモ、コモクス、ユニオンベイ行　午前九時、（毎木曜、土曜日）
◎プリンスルパート、アラスカ行　毎土曜日午後十一時　プリンセス、アリス六月廿六日
◎スキーナ河方面　午後十一時（毎水曜）
◎ナヽイモ行　午前十時　午後六時半毎日
◎ガルフ、アイランド方面　午前七時（毎火金曜日）
◎ユニオンベー行　午後十一時四十五分毎土曜
運賃其他御質疑は左記へ御問合せ被下度候
西ヘスチングス街四三四
シチー旅客代理店
ゼーモーオー

シーピー、アール汽船日本行
▲インデヤ　六月廿五日
▲アシア　七月九日
▲ジャパン　七月廿三日
切符其他につき御用の御方は晩香坡商業組合の商店に御問合せ被下度候
シーピー、アール船切符賣捌
日本人部代理店
晩香坡商業組合
晩香坡市パウエル街二一〇
電話シーモア二五五八

汽船出帆

○日本行汽船豫定
○日本行（晩香坡）　パナマ丸　六月廿五日

○[illegible]行
ベンチユー號　毎火曜午后十一時
カモソン號　毎木曜午后十一時
チエロシン號　毎金曜午后十一時

チエスレキ號　月水前七時土后二時
カシア號　木午后八時金午后二時
○ナ、イモ行

○ビクトリア行
毎日　午前十時　午后二時

中嶋齒科醫院

晩香坡第一の日本風呂
並ニ藥湯

○潮時（晩香坡の入口）
十九日　干潮　滿潮
前一〇四五　前九〇四
後五〇十六　後[illegible]

●詩化せられたる土人

太平洋西北岸の舊主人　艦隊を繞る自然の傳說

候補生諸君の爲めに何か面白い讀物と思つて土人の傳說を書く事にした、澤山ある傳說の中から最も著名で且つ軍艦から間近に見ゆるサイワシロックとデッドマンアイランドの傳說を撰んだ

△サイワシ　晚香坡は人種展覽會の樣な所である、英米獨佛伊瑞露を始めニグロが居るヒンドウが居る、日本人支那人猶太人、人種といふ人種で此地に見られぬ者はない、其內其面貌の酷く日本人に甚だよく似た點に於て最も興味を惹くものは加奈陀の舊主人たるインデアンである、晚香坡では土人の事を通例サイワシと云ふ、サイワシとは抑々何であらうか。

△サイワシ、ロック　晚香坡に若し誇る足るものがありとすればそは鬱蒼たる自然の莊嚴かな宏大なスタンレー公園であらう、其公園の北端に突兀と衛立つ奇岩がある、あれは名にし負ふ土人に緣あるサイワシ、ロックである。

△詩的な土人　幼な思想で裕かな想像を加へた詩的な神話は此地の土人に甚だ多い、松島邊りわはざ、らふ見るあのサイワシ、ロックが土人の詩的な傳說の象徵である事は加奈陀唯一の女詩人パウリン、ジヨンソンが其死に臨んで遺言して屍をあの岩の附邊に埋めしめたのでも明る。ジヨンソンの父は土人の酋長であつたのだ。

△サイワシ、ロックの傳說　昔一人の美麗はしい年若の酋長があつた、カヌーで北方の海岸を廻つて一人の花嫁を連れて來た、其妻が始めて姙娠して分娩する時土人の習慣に從つて夫妻は今のサイワシロックの邊りで海水で身を淨めた後夫は尚分娩の終る迄身を淨めて居た、此處へサガリエ、タ外イー（天使）が四人カヌーに乘つて酋長を目がけて漕いで來た天使は人間に觸ると通力を失ふといふので酋長に其處を除いて呉れと言ふ酋長は父親になる勤が重いといふのでどうしても其命を肯かなかつた、天使は其酋長の至情に感じて『汝小兒の將來を想ふて何者をも犧牲にする麗はしい心根に感じて神は汝に不死の生命を與へる汝は淸淨な父の記念として永久汝の種族の印となるであらう』と言つて其楷を擧げた、若い酋長は岸に漕ぎついて汀に足をかけると其儘化石してあの岩となつた、妻は此時既に分娩して居たがこれも其儘化石して夫の岩と相並んで今に比翼の名を止めて居る。

△トライバル、レベンヂ　未開人の間の傳說や風習を見聞する人は必ず血族鬪爭に出逢ふ、總て蠻人の部落は同一祖先から生れた親戚同士であるといふ信仰がある、凡そ團体で血族團体程强い者はない、酋長は部族の生殺與脫の權利を握つて居るので其命令は絶大なものである、部民は從て部落ある事を知つて個人ある事を知らない若し部落の一人が他の種族から危害を加へらる事があれば部族擧つて復讐を企てる、斯くして部族同士の鬪爭は中々峻烈なもので何れか一方が絶滅する迄苦鬪する決して中途で妥協したり讓步したりする事はない之を稱して血族鬪爭といふのである。

△死人の島　サイワシ、ロックと共に土人の傳說を遺した島に死人の島がある、內海の波靜かに綠影深いあの奇麗な小嶋が死人の島とは何て凄い名であらう、其意味を土人に聞へば『多くの人が死んだ嶋』の義だといふ未開人に共有な血族鬪爭の名殘である。

△鬪爭の起り　歷史家は世界の歷史を南人と北人の爭の歷史だといふ樣に古代土人の世にも常に南北兩種の激しい戰爭が行はれた、事の起りは斯うである、南方の醫巫と北方の醫巫とが景色のい、此島を同時に舞踏の場所にすると言ひ出した、双方共魔法修行の場所にしやうと思つたのである、そこで兩方の團体が他の一方を追ひ出さうとして南北兩岸に陣取つた、而して双方共踊り歌ひ魔法の藥品を燃して盛に囃し合つたが勝敗は決しなかつた、其間に双方の種族は互に鎬を削つて戰ふて居た。

△醫巫の追放　それから四ケ月間の奮鬪で南北兩方の戰士も次第に弱り果てた、彼等は醫巫の呪が感應して其力を女小兒の樣に弱めるのだと考へた其爲敵も味方も一團となつて醫巫等を島から追放した

△北は勇南は策　歷史の原則に漏れず北方は常に戰爭の勝利者であつた、南方の種族は常に謀略に長けて居た、北方の種族が醫巫の團体を死人の島から追ひ出す爲に海上遙に漕出して居る間に其キャンプを襲ふて幼老婦女を虜にした

△媾和の條件　幾回も幾回も南方の種族は擊退された、其戰爭の烈しさは爲めに空氣は毒矢で汚れ海の水は血に染んで赤くなつた、北方の射出す箭の的確であつたので南方は追々其數を減じて嶋を取圍む船の數も疎となつた、そこで南方の酋長は東の方の岩の上に立つて飛んで來る箭を物ともせず兩手を擧げて媾和の合圖をした、媾和の條件は老弱婦女を返す代りに之れと同じ數の勇敢なる若者を渡す事であつた、北方の勇者は喜んで之に應じた。

△尊き犧牲　此約束が成立つた爲に北方の種族の中から二百の立派な若者が敵の軍艦を漕ぎ拔けて島に上陸した、此一群は何れも鷲の羽を飾りを振り立てゝ勇氣傑然たるものであつた、それと同時に二百の幼弱婦人は送還された、彼等は泣き叫んで別を惜んだか銅色の青年は少しも怯む色はなかつた。

△最後の悲劇　勇敢な青年は男々しくも愛する人を救ふ爲めに一身を犧牲にしたのだ、此二百名は南方の兵の長い列の前に突立つて其武器を足下に棄てゝ終つた、今は近づく死の運命を靜かに迎へてゐるのであつた、其時早く此時遲く、千本の箭は二百名の咽元を目がけて飛んだ、彼等は勝利者の如き叫びを揚げて打倒れた。

チンブシエアン族酋長

艦隊縱覽

來る六月二十日當港に寄航の帝國練習艦隊縱覽各位の御便宜を計りゴーア街の埠頭を全部借り受け候に就て渡船は完全なる客船を以つて御用命に相應ずべく候間何卒續々御光來あらん事を希上候
▲但しバシケ賃金廿五仙
岡田、唐津

氷
○しるこ
○あづき
○宇治
外御好によりいなりずし調進
きらく
パウエル街四二二（舊林家事）
電話ハイランド一〇一八

●今や滿天下の人氣は練習艦隊に
●レコードの人氣は金子に集る
豫て御約束の通り毎船便レコードの新物が到着して居ますが、今回のエムプレス便で又もや左の通り新物が澤山來ましたから何卒どし／＼御注文の程願ひます

◉浪花節

▲中將姫、正宗季子傳	吉田小奈良
▲須摩の浦風（一、二、三、四）	吉田奈良丸
▲太功記、建久曾我	吉田一若
▲南部坂（上下）	東家樂燕
▲大石山鹿護送（一、二、三、四）	村上雲昇
▲大石妻子別れ（上下）	同上
▲小山田庄左衛門（上下）	東家樂遊
▲勸進帳	京山小圓
▲曾我兄弟（上下）	中川伊勢吉

◉琵琶歌

▲常陸丸（上下）	田邊枯水
▲城山（上下）	同上
▲川中嶋（上下）	同上
▲大石山科の別れ（一、二、三、四）	同上
▲滑稽浪節	內藏之助

凡て兩面音譜
以上のレコードには何れにも印刷した文句が添へてあります
尚は目錄は御申越次第進呈致し升
帝國蓄音機商會代理店
日本レコード直輸入
蓄音機附屬品
晚市パウエル街三五八
金子商店
（電話シーモア八六八八）

●アイスクリーム
●くだもの
●菓子煙草
パウエル街三五六
大池フルーツ店

內務省免許
東京帝國大學病院看病婦
東京日本產婆女學校卒業
產婆 **山本クメ**
晚市パウエル街二百五十九
クレツセントルームス十四
電話シーモア五九〇〇 九一七

新流行靴
勞働用
御婦人
子供用靴
此外御注文に應じ調進可仕尚修繕は迅速且つ最も堅牢に可仕候
パウエル街四三三
三枝靴店

朝湯十仙
皆樣の御便利を計り朝湯に限り（午前九時より午後一時迄）十仙と致し尚洗濯をも御取り次ぎ仕り候間何卒倍舊御引立の程希上候
パウエル街二四五
スタンレーバス
（藤原寫眞館の下）

（大小）馬の賣物
ペンダー街大北鐵道前（南京町）
大北運送會社
電話 四〇五 六〇五

▲スタイルのよい
▲切地を吟味せる
▲仕立の丁寧なる
洋服店は
パラード街五一七
田中屋洋服店
電話シーモア二四八八
住宅 電話ハイ一三二四エル

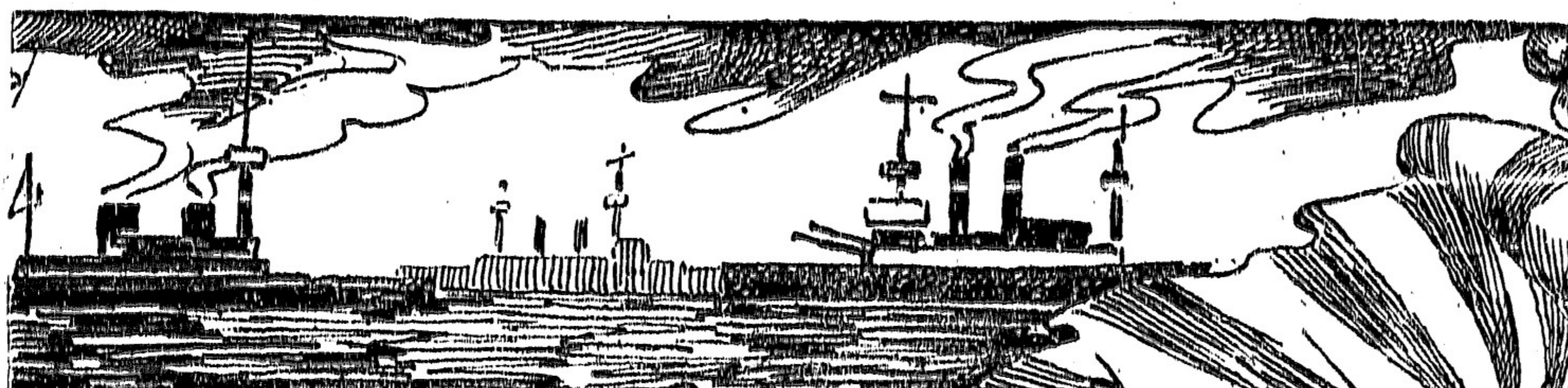
ガスリンエンジン
並に**自動車修繕**
其他各種「ミシン」の歯車の修繕極々大勉强を以て御用命に應ず
晚市パウエル街二七〇谷口旅館內
岡田松太郞
工場 電話シーモア一〇八

◎絹物類各種
◎御婦人御小供衆衣類及切地
其他附屬品一切
絹物類御賣致し可申候
パウエル街三八二
澁谷商店
電話 六三六二
382 Powell St. Vancouver, B.C.

▲內外賣藥類 ▲化粧品
御遠方の御方は御一報次第適藥小包便にて御送申上候
晚香坡市パウエル街三四一（電話シー一三五三）
大正堂藥舖
公認米國藥劑師
フレザー藥店日本人部主任
水野久三郞

S.MATSUMIYA
213-229 Powell St.,
Vancouver, B. C.

蛸の足
開き鱈
胡麻油
糠付白米
土生姜
山椒粉
時雨蛤
いさゞ豆（入鑵）
雜貨 食料品
パウエル街二一三、二二九
松宮商店
（電話シーモア三五九七）



名譽ある練習艦隊
淺間吾妻兩艦の戰歷

本日を以て當港に入港せる練習艦隊淺間吾妻二艦は吾人が最も血を湧かしめたる夫の日露戰役に際し幾多の戰に參加し共に偉功を奏したる最も名譽ある軍艦なり今や當時の陸戰重砲隊指揮官黑井中佐は新たに中將となりて之の戰歷赫々たる兩艦を率ゐ候補生を乘せて練習艦隊として威風堂々吾人に其の雄姿を示す遠來の珍客何を以てするも先づ歡迎の意を表せざる可らず而も今兩艦の戰歷を茲に記さんとする所以のものは又多く記念の意を致さんと欲するに外ならず

△旗艦淺間 は我海軍の名艦の中にありても最も光榮ある軍艦にして卽ち明治三十三年四月二十八日黑江灣從前演習御親閱のため先帝明治天皇陛下の召艦となりたる以來四十一年十一月十八日神戸沖觀艦式に御召艦となりしまで前後併せて五回先帝陛下の御召艦となるの光榮を荷ひ日露戰爭中には上村中將の第二艦隊に屬し仁川沖海戰に今の海相八代中將を艦長として露艦ワリヤーク及コレーツを砲擊して遂に戰鬪力を失はしめ自ら爆沈せしめたる偉功を奏したり當時八代大佐が大戰目睫に迫る際にあつて從容艦橋に出でゝ尺八を吹奏せし逸話は今尙人口に膾炙する處にして二九日の該海戰に參與せしもの巡洋艦六隻、水雷艇八隻、主として戰鬪に從事せしは淺間艦にして之れを助けたるは千代田艦一隻のみ同艦は明治卅七年六月廿三日の旅順の海戰及明治三十八年五月廿八日の日本海々戰に參加し名譽の損傷を受けたるも敵艦アリヨールを捕獲引率し來れる戰歷を有す

△吾妻艦 はまた日露戰役中屢々戰功を奏し明治三十七年二月九日に旅順口港外海戰に參加し露國巡洋艦パルラダ號等戰鬪艦トレウイザン、ツエザレウイツチ兩艦に大損傷を蒙らしめ同二十五日再び旅順港外の海戰に加はり敵艦ーヤン、アスコルド、ノウウイクの三艦を港内に封鎖し三月六日には浦鹽斯德方面に廻航し、浦港を砲擊し三月二十二日には第五次旅順口攻擊に敵艦を封じて倚閉塞船を保護し四月十三日には再び旅順口港外の海戰に加はりて敵の旗艦ペトロパウロスクを擊沈し敵軍司令官マカロフ中將及キリル太公を戰死せしむ降て八月十四日には蔚山沖の海戰に從ひ又三十八年五月二十日二十八日の兩日は日本海の大激戰に參加して砲擊大に努め偉功を奏したり

●兩艦の要目

本日入港せし練習艦隊淺間吾妻兩艦の要目を示せば左の如し

▲淺間艦 一等裝甲巡洋艦にして長さ四百四十二呎、幅六十七呎、吃水二十四呎、排水量九千七百噸一万八千馬力、速力十八節、英國ニューカッスル會社の建造に係り、明治三十年二月廿一日進水、八吋砲四門、六吋砲十四門 山内二片砲四門、機關砲五門、水雷發射管五門、探海燈四臺、滊鑵宮内式水管鑵、載炭量八百噸

▲吾妻艦 も亦一等裝甲巡洋艦にして長さ四百五十二呎、幅五十九呎六吋、吃水二十三呎八吋、排水量九千一百二十六噸、馬力一萬八千速力十九節、佛國ワール會社サンナガー工場にて明治三十二年進水八吋砲四門、六吋砲十二門、三吋砲十六門、山内二片砲五門、機關砲四門、水雷發射管五門、探海燈四臺、滊鑵ルビヤ式、載炭量六百噸

日露役中黑井陸戰隊指揮官に感謝狀を贈りし東郷大將筆蹟

●軍艦生活

△候補生以下の日課

御國の楯と矜る軍艦には上は艦長より下は水兵に至る迄夫々日課と任務を有つて居る、讀者は少くも艦隊を迎へて軍艦生活を知りたく思ふであらう、卽ち左に候補生以下の日課を記して見る、勿論日の長短により多少時間の相違はある

△起床 午前五時總員起床の命が下ると共に一同は起き出でゝ直ちに上甲板を洗ひ掃除が全く終つた後に始めて顏を洗ふ此間約卅五分

△朝飯 午前六時十五分朝食候補生下士水兵皆金屬製の大茶椀に麥飯一杯と味噌汁一杯づゝ頂戴する

△掃除 食事が終ると直に中甲板及下甲板の掃除がある开が終ると陸戰隊用の小銃の手入及器具の中で眞鍮を用ゐてある部分を丁寧に研く次に大砲及水雷の手入をする是等を凡て海軍では『器具の手入方』と稱する之迄で八時四十五分

△作業 八時四十五分から十一時までは週課に從ひて作業をする

△晝飯 は十一時四十五分

△休息 食後は午後一時まで休息

△作業 一時から四時迄再び作業

△夕食 は四時四十五分の規定

△點檢 午後五時には軍事點檢一同部署に配列すると分隊長は各自其分隊を視察して副長に報告する

△體育 點檢後相撲、柔道、擊劍等の運動を行ふ

△就寢 日沒後は各自寢るものは寢る煙草或は酒を嗜むものは甲板へ出て一日の慰樂をやる但し酒も日本酒は五勺ビーヤならば一本だけを限つて許される

△巡檢用意 午後八時となると巡檢用意の命が下る甲板將校は凡て整頓してゐるや否やを豫め檢べる

△巡檢 通常は八時三十分に於て副長甲板士官及先任下士官等の巡檢があつて水兵の就寢狀態、器具の整頓如何其他最も必要なる火藥庫の溫度を調査して微細なる點に至る迄各部署に就て巡檢する开して時々御小言の連發を食される。以上掲ぐる所が候補生以下の其日其日の仕事である、倚軍艦生活の有樣は軍艦三笠に乘組んでゐる某氏が面白く書いた一文があるから今少しく拔萃して拙文に代へる

□甲板洗方

起床後十五分で當直將校は兩舷直を整列せしめて直ちに各分隊受持甲板の洗方を命せられる

此の甲板洗方は雨降り其他事業に差支の無い限り必ず施行せらるゝ日課の一つであるが、寒威凛烈肌も裂る樣な雪の曉などは隨分苦るしい殊に馴れぬ内などは何一つ爲るにも人一倍力を出しつゝ尙部長の氣に入る樣な仕事が出來ぬので咬付く樣な雷聲はまだしも時折り鐵拳の頭上に飛び込む事は珍らしくないのである

甲板洗方の順序は何艦でも少しも變らぬ、上甲板各所に設けられた吐水弇を開けば恰も瀧の如く海水が甲板に流れ出るので之を甲板に散水して各部長指揮の下に甲板洗ひに從事するのであるが、其の洗方に要する時間は僅か三四十分に過ぎぬに作業は中々多いけれど、水兵の水兵たる敏活な動作は苦もなく行つて除けるのである、又甲板員の甲板を大切にする事は想像以外である甲板は軍艦の御座敷、備後疊の上に油一滴でも着け樣ものなら大變だ、種々の罰陟を頂戴せねばならぬ、甲板洗方が終ると『煙草許す』の喇叭に次で『顏洗へ』の號令がある、甲板洗方は五時四十分から五十分位で止めるのだから七時の食事までには間がないので此頃は兩舷直が最も忙しく殊に若い水兵と來ては慘めな程忙がしいのであるから煙草許すがあつたとて、矢張り甲板洗方の後片付又士官の釣床を納める役目もあれば七時の食事に對する食卓の用意もせねばならず殆んど顏處か足一つ洗ふ間もなくし食事になる、實に慘な可愛想の樣である、雖然夫れは卽ち一人前の水兵となるべき關門通過の時期で彼等が立派な一人前の海兵として後日軍艦上に起る日々の作業を處理し得るの技倆が練磨する卽ち練習の時代だから是非もない事である

淺間艦上の司令官・兩艦長・幕僚
右より參謀有馬大尉・吾妻艦長佐藤大佐・司令官黑井中將・淺間艦長平賀大佐・參謀小牧中佐

□朝食前の卓

甲板洗方が終ると中甲板の自分の卓へ來て手箱から洗面要具と云つた處で、一錢五厘のライオンに古楊子と花王石鹼、破れ手拭、然し洗面鉢だけは眞鍮の而も鏡の樣に磨き上げた頗ぶる的の逸物を抱へて上甲板へ出る、洗面場は上甲板中部の右舷側が下士官、左舷側は卒ときめられてゐる、流當番と云ふのがあつて、總員起床後淸水を用意して待つて居るので、貰ひに行けば下士八合、卒五合と計つて渡す、少い位は多く與れたつていゝのに多い處か四五勺位は纔に少い、口でも丁寧に洗ふものなら終ひだ、足らぬと云つて代りとでも出樣ものなら夫れこそ大變、當番の四等水兵ふだつてた目玉を負飮せねばならぬ、僕も今朝は久し振にハイカラ頭ふ石鹼を着けて洗つたから五合の水では到底足らぬ、此麼時には僞も方便だと思つて先づ石鹼の泡の澤山附着いた顏を手拭で奇麗に拭ひ取つて知らぬ顏の半兵衛をきめ込み

『オイ當番一杯呉れい!』

初めての樣に裝つた僕も何だか良心が騷く、當番奴僕の顏を厭に見つめて居たが

『貴男初めてゞすか?』

『然うよ初めてさ、二杯取りをするものか(實は二杯目)文句云はずと早く渡して呉れい』

『初めてなら文句云はぬが、貴男は二杯目だから云ふのです』

聊か胸に對へたがさあらぬ體で、

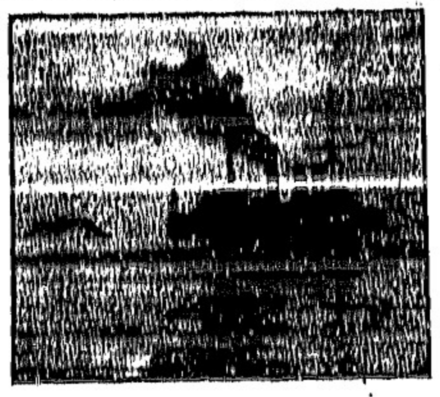
『何?僕が二度目だつて、失敬な』

『だつて石鹼の泡が澤山頭ふ附着てゐるぢやありませぬか』

南無三大事露顯!仕方がないから頭を下げて賴んでも、旣ふ時や晩し萬事休す矣だ、理屈許し並べて遂に與れなかつた、惡ふなと眞水も大切のものだ、僕の故郷に流れて居る保津川の水が戀しかつた艦内に於ける淸水の大切な事、極力節約の必要は勿論萬々承知して居るが、朝の洗面水位今少し多かつたら……せめて碇泊中だけなどゝ思ふ事が暫々ある、入湯上陸人は歸つて來て早らッ!たまらッ!と朝の挨拶で卓は賑しい、中ふは六分の一で久振りに上陸した若い水兵達は『歸つて參りました!』と眞面目な挨拶して居る者もある什麼しても元氣なのは錨水兵だ

□朝食、麥飯、味噌汁、澤庵

朝の二時頃から起きて煮ねた飯、殊に八百名からの兵員に對して此狹い炊事場で配當するのだから冷ねるのも無理はないが、茶碗に盛られた飯は少しも溫みもない、汁だけは主計部員の骨折りで、配當に先つて沸騰るのを鍋に入れて與れるのだがそれとて卓に配當する時には冷ねて居る冷たい甲板に一時間も働いて、頭の頂邊から足の爪先迄、水の樣に冷え切つた體ブル〳〵震へて冷たい飯を食ふ時には知らず〳〵、厨宰!朝の食事丈けもつと熱く食はせろと不平も出る、時としては一家爐を圍んで、母や妹の溫い料理に舌皷打つた昔が偲ばれる事もある。



軍艦行進曲

守るも攻むるも黒鐵の、浮べる城ぞたのみなる
浮べる其城日の本の、御國の四方を護るべし
眞鐵の其艦日の本に、仇なす國を攻めよかし
いはきの煙は大洋の、たつかとばかりなびくなり
彈丸うつ響は雷の、聲かとばかりどよむなり
萬里の波濤乘りこゑて、皇國の光り輝かせ

中佐時代の黒井司令官

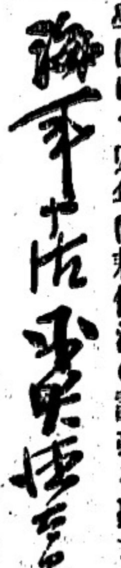
日露戰役當時の海軍陸戰重砲隊指揮官

練習艦隊司令官黒井中將は日露戰爭當時海軍中佐として海軍陸戰隊を指揮し乃木大將の旅順包圍攻擊に參加し武名を顯はれた事は既ふ世人の知る通りである。記者は讀者の爲めに司令官の人物を紹介する任務を帶びて居るが、飛彈掠で中將の眞似を習はんかを恐れる「大役小志」は志賀重昂氏の著である舊中旅順口「秋三日」の記事、當時の状況を叙して遺憾なく指揮官中佐の面目躍如たる者がある。今玆に抄して其一節を採録する。

山を下ると、海軍陸戰隊指揮官黒井海軍中佐（今回の練習艦隊司令官黒井中將）が巡回して來りたりと聞きたれば、一の天幕に入つて名刺を通ずると、指揮官には好い所で御目に掛りました、これから御一所に行つて、私の隊の工事を御覽に入れませうとて、轡を聯べ連騎して行つた、すると指揮官は鞭にて右方の寥落なる支那村落を指し、已見松柏摧作薪との句がありますが、松柏の摧けて薪となる所か、露兵はアノ通り支那人の家屋までも大概撤いて薪に用ひてしまいましたと言はれた。然るに其の摧けたる家屋の間に、支那人が幾何も居るを見たるより、余は然し支那人は未だ住んで居る樣です隨分危險な所に能く居るものですナと言ふや、指揮官には、サー生命と財産と申して、財産より生命を重んずるが普通の人情でありますが、支那人はこれと違ひます、自分の家屋に住んでさへ居れば、如何な亂暴なる狼藉者も家具器財等を持ち行く者は無い。然し若し家屋を棄て、逃げ行つたなれば、人無きまゝに、家具器財等を持ち去らるゝより、自己の財産の惜しき餘りに、此の如き砲火の間にも危險を冒かして、自分の家に居座つて居るのであります、即ち支那人の頭腦より見れば財産は生命と同一なりと致すものにて、彼等が財産と生命との價値に輕重を置かざることが判りますと言はれた、余は指揮官の説明を聞いて成程然りと解した。

夫より程經て、指揮官の部下が作業せる砲臺工事の處に來た指揮官は一々詳しく說明された、余は此の工事の規模の就に壯絶快絶なるに堪ねず愉快なりと絶叫したるが、然し敵の砲火の下にありて此の如き壯絶快絶の大工事を敢てする勇氣と細心と機根との三事には愉快を感じたる後に尊ろ限りなき畏敬の念を生じた。

此處を去つて更に小山に登ると、處々ふ廣サ三間深サ四尺位の底ふ水の溜れる小池が點在して居る、何にかと問へば、皆な敵の打ちたる彈砲の痕なりと、夫れよりダン〳〵行くと、土が全體に掘り返へしたる樣になつて居る處に來た、何にかと問へば皆な敵の砲彈の痕なりと。指揮官には鞭を揚げて、先日乃木軍司令官が御出でになり宮中より御差遣の鷹司侍從武官ふ陛下に御土産として、五十米突内に落下せし敵彈の痕を數る樣」と申されたれども、コレ此の御覽の通り、畑り掘り起した樣になつて、彈痕は何百あるか判りませぬから、此由を申上げたるふ、乃木軍司令官にも實際を御覽ふなつて、實にも然らんと申されたりと言はれた、成程余も札幌農學校にて四年間耕作法の講義を聽

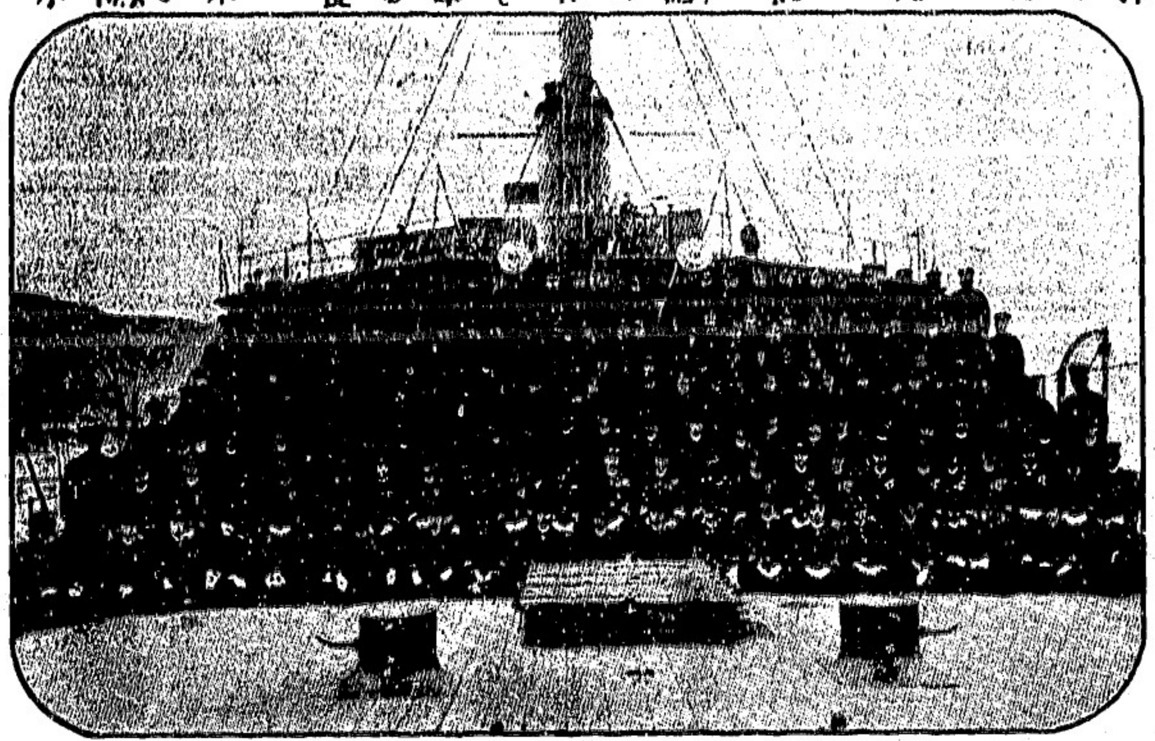


海軍中佐平賀德太郎

明治四十四年八月東郷大將の市通過の際隨行し來りて本社の爲に記念揮毫を爲せる平賀氏の筆蹟（其當時は華府大使館附武官にて中佐なりき）

きたるが、砲彈ふて土地を開墾すといへるは今日初めて實際に見聞した。

此の砲彈の開墾畑は四五町も續き居たるが、指揮官には忽ち馬を下られた。其處は墓らける故、余も馬を下りたるに、柳の幹を削りて海軍少佐高崎元彥戰死記念碑と墨黑々と書いてあつた、四方には繩を張り、傍に敵彈の破片が大小幾十百となく積んであつた、指揮官は敬しく禮拜した、余も亦禮拜して、傍なる砲彈の破片と彈の銅帶とを拾ひて鞍囊に納めた、これは歸京ノ後此の少佐の父君男爵正風翁ふ記念として贈る爲めである、さて父君は、誰も知れる我國有名の歌人であるが、若し此の砲彈の開墾畑ふ來られて、柳の幹の墓標の下に立ち、敵彈の累積せる此を見られたるなれば、一には老の身の杖柱と力頼みせし我兒の此處に失せたるかと云ふ觀念と、一には陛下の御爲め國の爲めに勇戰して能くも死んで呉れたなと云ふ觀念と、悲歎交も〳〵來つて感激の極致を盡くされることならんと父君の情を酌んで云ふべからざる感激を催した、すると指揮官には高崎少佐も惜しいとを致しました、アンナポリスの海軍兵學校にも入り、未だ年も若かつたですが、何分にも御覽の通りの此處の激戰でしたから、頭腦は粹碎して即死されましたと言はれた。



練習艦隊旗艦淺間甲板上に於ける艦隊全士官並に全候補生

砲彈の開墾畑を去り、橫道より火石岑子東方の一山頂に登り、地圖を擴げて敵の砲臺を指點した、すると指揮官には白い物を擴げますと敵の氣が付いて狙擊しますから御止めなさいと注意された（中畧）指揮官は私の天幕の内に入つて天下の大勢でも御察しなさいと伴はれた、成程天幕の前より目を縱ふすれば、高原瀰望其上より二三十の峯巒が青螺の如くふ起り、青螺と青螺との間には露營と幕舍とが連り、將士は東西に往來し、旌旗は秋風に映發し、萬馬は長へに嘶き、高原を超ゑて海開け、海上の島嶼は遠く低れ、島影なる我が軍艦の煙縷は細くして無からんとする、余は此の氣象ノ豪宕なるを見て、覺えず『鞞鼓震レ天連二海岳一、旌旗帶レ日捲二煙雲一、兩家勝負須臾見、百二興亡咫尺分』と口吟した、すると指揮官は、アノ下の寺は長春庵と呼びます、何んと詩にする樣な風雅な名ではありませぬかと言はれた、然し惜いことは三字共に平字のみ重つて居ますと答ふるや、指揮官は、アー左樣でした、然らばアノ鳳凰山は如何です、アノ鳳凰山ですか、仄一字平二字で且つ唐詩選の閨怨の部に好くある名と同一ですから妙ですと答へた余は先刻より指揮官との談話にて其の武事一邊の人でなく、亦た風雅の士であるとを悟つた。（下畧）

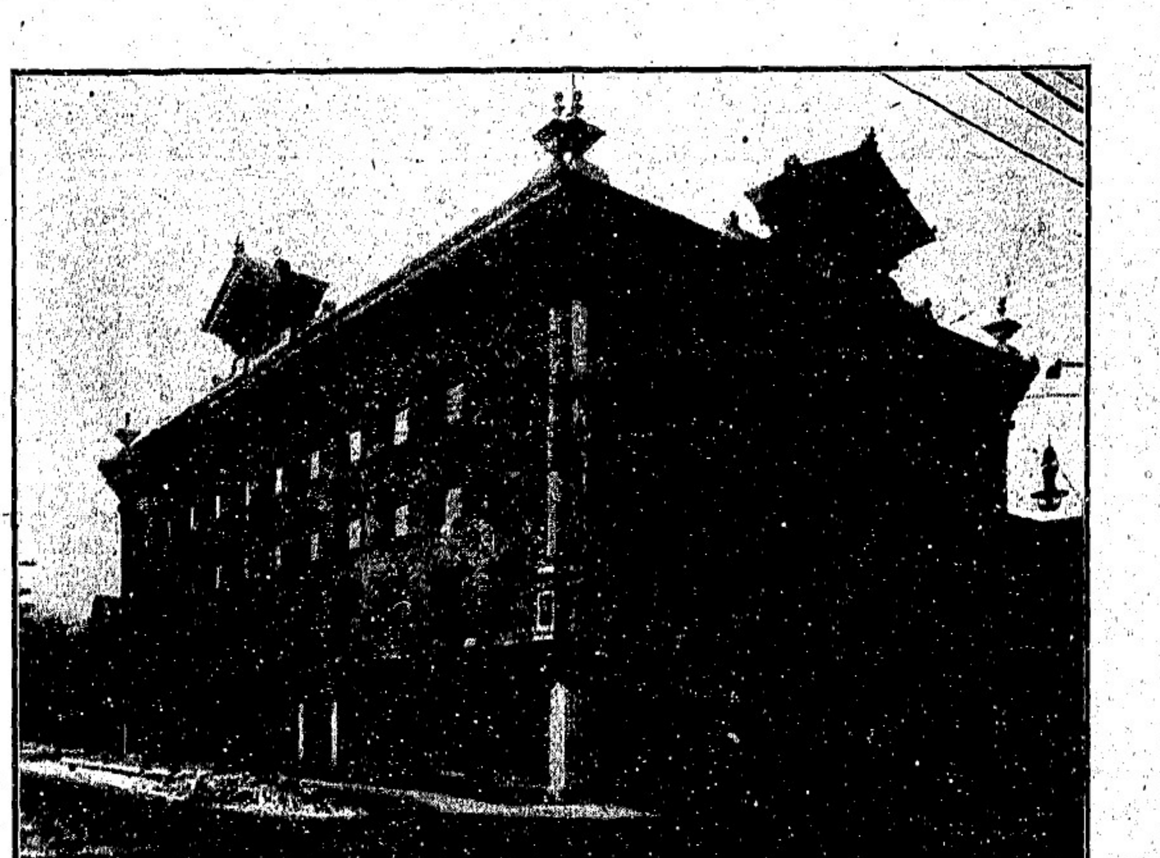
The Japan and Canada Trust Savings Co., Ltd.

P. O. Box 130　398 Powell St.,　Vancouver, B. C.

謹告

B、C、州政府はトラスト會社を鞏固ならしめ取引の安全を期せん爲め先般トラスト法改正案を議會に提出し其通過を見るに至りたることは江湖の熟知せらるゝ處に有之該法に據りトラスト會社は最も嚴密なる調査監督の下に莫大なる永久保證を政府ふ供託することゝ規定せられたる儀に御座候弊社は堅實なる基礎に依り同胞の金融機關に任じ曩に資本金を貳拾五萬弗に增加し營業罷在候處今般政府監督官に於ても最も確實なるものと認められ今や改正法案に照らし一切の準備を完成し加ふるに數萬弗の永久保證を提供し基礎愈々益々鞏固と相成候次第に御座候
爾今一層奮勵社運彌々發展を期し以て各位の御愛顧に酬ひ度希くは舊に倍し御引立の程偏に奉願上候

晩香坡市パウエル街ダンレビー街角
日加合同貯蓄株式會社
日加銀行
電話シーモア（壹貳參八八壹）
（郵函一三〇）
取締役社長　田村新吉
取締役支配人　小玉源一



●營業科目

定期預金	年六分
貯蓄預金	年五分
特別預金	特に御相談申上候

日本送金、貸付金、荷爲替
其他土地賣買及一般銀行業務
營業時間（午前九時より午後五時迄・但し土曜日は午後九時迄）
日本送金締切日（インデヤ號便　六月廿四日・安藝丸便　六月廿七日）

◉バーネル卿戀物語(三)

アイルランド秘史
オセア夫人の告白

バーネル卿は逍遥に就て一種の見解を持つて居て總て夫婦は愛情の失くなると共に離婚すべきものだと考へて居た、卿の行動は此見解に從つたものである、オセア夫人は二週間の間卿を自分の居間に隱して置いたので召使の者は夫人が食堂を避けて居間で食事する時には其食べ方の多いのに驚いたといふ事である、卿は暇さへあれば演說の草稿を作るか或はアリースイン、ウオンダーランドを愛讀して居たが至つて生眞面目で側から見れば面白い爲めに讀むで居るものとは思はれない程であつた、ユーモアは此人に缺けて居つた。

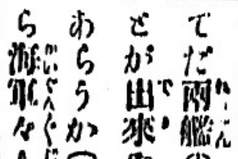
二人の間の愛情は益々濃やかなものとなつた、とう〳〵バーネル卿は何か用向を傳へた二つの紙片を夫人の腕環の中にそつと挿んで置いた、其內容を知る事が出來たらば頗る面白いのであるが今は秘密に葬られて居る、バーネル卿は千八百八十三年にとう〳〵二人の間を裂いた。爾來オセア夫人は卿の爲めには最愛の妻となつた譯だが情人としてはもう三年も前から狹斜をいふ丈の權利はあつたのだ然し斯る不倫理な戀愛の犧牲となつた者は獨りオセア夫人許りではなかつた、千八百八十一年の正月の事であるが夫オセア大尉は仕來りの習慣を破つて何の豫報もなしに突然歸宅して見ると驚ろく可し自分の留守宅にはバーネル卿の旅行鞄が置いてあつた、夫は夫を片付けたバーネル卿は大膽にも夫人に宛てゝ自分の鞄を何處へ遣つたか夫に尋ねて見ろと言つて居る、卿は其時自分とグラッドストーンとの間を取持つ事をオセア夫人に賴まうと思つて居た爲めだと辯解した、幸に二人の間に決闘する樣な事なしに濟んだがオセア大尉は夫人に[illegible]してバーネル卿を家へ入れてはならぬと言ひ付けた、夫人の告白によれば此時二人は立派な夫婦であつたのだ、去る年の夏既に二人はブライトンで落合つて旅行をした、バーネル卿は髭を剃り落して出來る丈けの變裝を凝らして汽車に乘り込んだ此時から誰が目にも『あなた』『わたし』の立派な夫婦であつた、其年の八月には夫人は愈離婚を斷行する決心だとバーネル卿に告げたのである

◉伊勢音頭廢絶

伊勢は古市備前屋の伊勢音頭と云へば昔より有名なものにて伊勢參宮をしたものは必ず此の備前屋の美人踊を見るを一の土產と來りしが備前屋の主人太田某土地の山田銀行の頭取在職中重役不始末の結果銀行破綻に陷り太田某も賠償の爲め財產の全部を提供するに至りし爲め百餘名の藝娼妓を抱へての貸座敷を營む能はず六月限り廢業する事となり隨つて伊勢音頭の名物も廢絶すべく宇治山田市長福地氏は古き歷史を有する此の名物を失ふを遺憾とし後繼者を探し居れりと

今日の歷史　六月二十日

西暦千七百九十二年佛國に大革命興破したる日、我國にては明治三十七年上村艦隊日本海逃亡の敵艦を搜索したる日



▲雄姿堂々たる我艦隊を見て吾等在留民は何とは知れず心窃かに恃むべき力強さを感じた吾淺間吾妻よ永へに勇健なれ(大和撫子)▲軍艦を見るのは今度だ恥しいが僕にとつては初めてだ兩艦の將士と親しく語ることが出來やうとは何といふ幸福であらうか(欣躍生)▲子供の時分から海軍々人は大好きだつた自分は今日艦隊乘組員の凜々たる武風を見て嬉しくて堪らない(在留民の一人)▲艦隊歡迎は宜しく盛大なるを期すべしだ(町の子)

電話にてお呼び下さい すぐ參上致します
鍼灸按摩マッサジ專門
松居雅次郎
パウエル街日加銀行二階一〇八
電話シーモア二七二三

地所賣買保險業通辯事務貸金周旋
小野事務所
晩市パウエル街一三八半
電話シーモア三〇四八
電話コーリングウッド五九エル
P.O.Bo[illegible] Collingwood, East, B.C.

パウエル街三九六
日加銀行二階百十三號室
野尻醫院
電話シーモア三六一八

診察時間
自午前九時　至午後九時

河邊齒科醫院
晩市パウエル街三一六
ライオンホテル一二號室
(電話シーモア八一三〇)

ドクトル
內外科耳鼻咽喉科
田中榮之丞
晩市パウエル街三六六活動寫眞館三階(電話シーモア六三三四)

內科小兒科
アレキサンダー街三三〇
長崎醫學專門學校、醫學士
守儀一郎
電話シーモア七六七三

齒科
シカゴ大學齒科醫學博士
谷內兼松
パウエル街二五三、六號室
電話シーモア一七一九オー

パウエル街三九一
加奈太新報隣
二階廿九番室
醫
石原明之助
電話シーモア七一二

內務省免許產婆
助產の御依賴に應じ申候
パウエル街三三二(二階二號室)
大澤もとゑ
「電話シーモア七三〇五エル」

晩市パウエル街一三三
電話シー五二四三　郵函九三四
地所賣買
佐伯事務所
SAIKI & Co.
P. O. Box 934 Vancouver, B.C

鮮魚並に青物
パウエル街二五三
A. B. FISH CO.

元の
西村捨彌
宴會用肴は御便利を計り御用達可仕候
肴屋吉川
電話シーモア五四四一

古物家具用品一切
新物雜貨
パウエル街一七〇
鎌田商店

室內清潔、室代低廉
メイン街九五八
リ、ー旅館

內務省免許產婆
一般助產の需に應ず
晩香坡市パウエル街二二〇
下村商店二階
田邊よし子

御手輕料理
すし
うどん　そば
其他仕出し
晩香坡市パウエル街三五〇
(元村上青物店跡)
くつわ
電話シーモア三八二七

蓄音器
レコード販賣
晩市パウエル街二三〇
日本レコード商會
代理部主任
加藤萬三郎

高等御旅館**相模屋**
內外瀛車瀛船切符取扱
各種勞働口周旋
晩市アレキサンダー街三一三
館主 **青木米吉**
「電話」二七五　郵函一三二

營業品目
○鑵詰　○銘茶　○海產物
○乾物　○米穀　○文房具
○雜穀　○漬物　○賣藥
○生物　○味噌　○化粧品
○醬油　○菓子　○小間物
○書籍　○雜誌　○大工道具
○玩具　○荒物　○陶器
○絹布　○綿布　○履物
香村商店
晩市パウエル街二六九
P.O.Box 1072 Phone 2131
Vancouver, B. C.

時計並に附屬品
貴金屬寶石類
各種裝飾品
時計修繕 金銀細工
確實廉價
迅速叮嚀
萩原時計店
晩香坡市パウエル街三一八
電話シーモア九六六

果物　菓子
食料品
新西院市コロムビヤ街八七五
長谷部商店

○婦人子供衣服
○同附屬品
○ボンネット
○されー地各種
其他日本御婦人向きの品種々取揃へ有之候間御一覽の上多少に拘らず御買上げの程願上度候
舊ドイラスデール跡
ダアビッド
スペンサー
David Spencer & Co.
Hastings St., W. City

水パイプ流し取付け又は設計等
すべて下水まわりの仕事は早くて廉安く致しますから何卒御用仰付けられ度候
東ヘスチングス街二三九
ダブリュー **ブラウン**
「電話シーモア七七〇」
W. A. BROWN
239 Hastings St. City

日出旅館
プリンスルパート
第三アベニュー一六七
(郵函一六)
瀛車、瀛船、切符取扱
土地賣買　勞働口周旋
HK YAMANAKA
167 3RD Ave E
Prince Rupert, B. C.

內外食料品
瀨戶物
賣藥
今川商店
店主 今川金松
パウエル街五四五
電話ハイ二七五

ドライグッヅ
專問
日英商會
パウエル街二一八
電話シーモア一六〇〇

鮭網、ヘレン網、曳網、テント、帆木綿、漁具一切及び上等の革製又はラバーブーツ格安に賣捌申候
リプセット
ワター街六八　電話二四二一

パウエル街二四三
高橋玉場
高橋千太郎

地所賣買、代書、保險業、諸請負、登記公證手續
ダンレビー街一三九
北川事務所
139 Dunlevy Ave
(電話シー五三八三)

新鮮ミルク
ライセンス第廿四號
スター牛乳舍
東カドバ街三八一(日加銀行裏)
配達人 國久

和洋雜貨食料品一切 小賣
右精々勉强販賣可仕候間多少に拘はらず御買求め被下度願上候
晩市西第二街一六四二
電話ベービュー二二一
小西商店

かまぼこ
板
熊
糸こんにやく製造販賣
大勉强にて御用命に應ずべく候
ダンレビー街一三五

御飯そば並に餅賃搗
祝もち
江州屋
パウエル街四五一
電話ハイランド一五〇九

旭屋旅館
當館は萬事親切を旨とし各種勞働口の周旋瀛船瀛車切符の取次可仕候
パウエル街二七〇
谷口熊太郎
電話シーモア一三九六

男女洋服裁縫
パウエル街四一七
(電話三五七七)
芦川助次郎

和洋雜貨食料品一切
金物類一式
陶器類一切
パウエル街五六六番地
神戶屋商會
横田權二郎
日夏嘉兵衛
電話[illegible]三七　郵函一〇二三

南京御料理
並にそば
ペンダー街とカロル街角
北京樓
電話シーモア四三六七

Code Western Union
Cables Kinyu Sha,
PHONE. 2721　270 Powell
NIPPON KINYU SHA
銀行事務（當座預金　貸附、手形引替　利子附貯金預金　定期預金）
本社事務所は日本郵便支局事務所と接近し居れば日本送金等に最も便利なり
日本金融株式會社
頭取 エー、マキボーイ
主任 エ、ブイ、ガーデナー
營業時間
午前九時より午後五時まで
土曜日 午前九時より午後二時迄 午後六時半より同九時迄

雜貨商
パウエル街三三三
永松商會
電話シ三二六四

●金員貸與
●代辯事務
●歸化證下附請願
●對白人交渉事件
例へば鐵道若くはソーミル就働中負傷したる場合其の原因に依り數千弗までの損害賠償金を請求するを得其の他此の種の對白人交渉の依賴み應ず
永尾事務所
パウエル街二四三
電話三八八六

日本製 漁網 漁具
大阪商船乘船切符賣捌所
晩香坡市東カドバ街一一五
直輸出入商 **是永壽吉**
電話シ三六四八(自宅フ五六三)(郵函一〇一五)

●迅速叮嚀本店特色●
晩香坡市メイン街二二五
田鍋洋服店
電話シーモア三〇二四

▲汽船發着

タコマ丸　六月廿三日
安藝丸　六月三十日

○瀨戸內行
ロツクス號火木土前九木前十
カウチヤン號月曜、木曜、土曜

○ユニオンペイ行
チヤーマ號　毎水、金曜午前九時
ローヤル號　毎土曜午後十一時四十五分

毎日　午前十時　午後十一時　但し土曜午後十一時四十五分

米國齒科醫學士　中島正二　●電話シーモア三二八三●

五色湯　廿二日

講談

平井權八

（第七十二）　神田伯龍

權八『昨夜乃公が寢る時に臺所へ行つて女中ホ明日は夜のうちから立つから飯の拵へは仕なくつても宜い、目が醒めたら直ぐに出立をして行くんだからと云つて、それで途中で腹の減つた時に喫はうと思つてチヤンとこの通り竹の皮包みを三個仕込んであるんだ、熊谷の土手まで行きやア最う夜の引明けだ、彼方此方に茶店が出て居るから其處へ行つて喫はう　齋八『成程それならやア安心だ』と玆で兩人は支度を致しましたが權八は下へ降りて參りまして最う夜前チヤント勘定も致してあるものと見ゑて宿の女中に起きて貰つて表戸を開けさせまして三人連れでブラリト出まして、されば鴻の巣を後になし熊谷の土手へ掛かつて參りました、段々と急いで參りまするうちに東天はホンノリと白んで參りました、竹中はホツと安心いたしまして　半左『何うやら斯うやら夜も明けたぢやないか』權八は四方を見廻しながら　權八『何うだ此の夜明けの景色といふものは何となく好い心持ちであるなア、兎も角も此處で一休まう、本目齋八は變な顏を致しまして　齋八『ナア平井何處へも茶店らしいものは出て居ないぢやないか　權八『然うだねまだ斯う早いから出て居ないのであらう、マア何は兎もあれ此の立木の蔭で休息をしてお前達は此の石に腰を掛けるが宜からう、此處に地藏尊がチヤンと安置してある乃公は此の地藏尊の臺座を暫くの間借用しやう、燧道具はあるまいか　齋八『見る〱』漸うのことに燧道具を取出してカチ〱火を打ちソロ〱煙草を喫み始めますと遙か向ふの方に當つて頻りに斯う水音が聞ゑて居ります　齋八『ナア平井あれは川か　權八『左樣、あれは荒川の急流だ　齋八『ホウ熊谷の荒川といふのは此の邊にあるのか、何しろ景色は誠に好い景色であるなア』

▲御手輕料理
▲並に炙し
バウエル街二五一
柳川めしや
電話シーモア三一一三

通辯飜譯事務
米國移民官通辯
バウエル街三三五松本旅館二號室
米國文學士　駿田一三
電話シーモア八七三七
自宅電話ハイランド一二六四エル

書籍類及雜誌一切
並に御子供衆用の玩具類一切
ヘステング街三三五
タムソン書籍店
The Thomson Stationery Co.

めし
とろゝ、鮨すし
どんこち
千鳥
〔電話二六九九〕

男女洋服調進所
メイン街一九二五
伏屋洋服店
電話フェヤモント一八七

◎玉塲
シガースタンド
バウエル街一七二
颯田玉塲

南京料理
並にそば
▼パーテーは特別の御相談に應じ申可く
▼電話にて御注文被下候へば直に御屆け申上候
晩市パウエル街三三九
錦新樓
電話シーモア一八九八

和洋
食料品
バウエル街二一四
下村商會
電話シーモア三三九三

手輕料理
並に炙し
メイン街二二八
ひさご
電話（シーモア三九九八）

玩具類
並お組茶器
及び神佛器各種
造花
御宮
右澤山着荷仕候間御用命願上候
晩香坡市メーン街二二九
大河原商店
電話シーモア三八一二
『郵函一七六四』

●和洋雜貨
●食料品一切
右精々確實廉價を以て販賣致すべく御用命の程願上候
バウエル街二五四
蛭崎兄弟商會
〔電話シーモア二四一三〕

レキス商會代理人
折戸康次
晩市西ペンダー街千百八番
舊郵便局より西へ入五丁目左中程

シュート、エイ、ドレスメーキング專問
婦人洋服仕立
折戸しげ
電話シーモア五五五〇エル

S. YANO
571 W. 159th St
New York City

ギヤソリンエンジン据付及修繕自動車修繕其他機械類一切
自動車及ギヤソリンエンジン賣買
周旋並ニ附屬品一切販賣
自動車を預ります
晩香坡市アレキサンダー街三六四
エヌ、エス、テー
機械工塲
電話シーモア二二七四
N. S. T. Machine Works

和洋雜貨食料品
並に精米業
精々勉强仕候何卒御用命被下度候
晩市西第六街七五八
善作商店
電話フェアモント五二

特別大勉强
和洋雜貨食料品一切販賣
晩市バウエル街五六八
鳴瀨商店
電話ハイランド六〇三エル

クスリ
化粧品
ISOMURA YAKUHO
249 POWELL ST., VANCOUVER. B. C.
電話シーモア一八五九
磯村藥舖

石碑、園ひ石等の据附
に貴需に應じ候用材は當州產又は輸入石何れにても御好みに任せ候
晩市ウエストミンスター第十六街の角
パターソン、エンド、チャンドラー
（電話フェヤモント八一〇）
Patterson & Chandler
外に支店第四十街とフレザー街角

理髮店
◀取扱町嚀▶
貸ルーム
◀室內清潔▶
晩香坡パウエル街三九〇
電話シ八七三一
中川床

支那料理
▲調度は凡て美麗
▲食堂は沿岸一也
▲コツクは腕利き
▲食器は凡て清潔
▲而も價は至極廉

北京酒樓
ビクトリア市ガバーメント街一六二〇
（電話五四〇〇）

和洋食料品
右の品々大勉强販賣可仕候間何卒御用命の程偏に奉希上候
晩市西第二街一六一八
稻田商店
ベービュー二四六三

●理髮床
●西洋風呂
清潔丁寧は弊床の特色
バウエル街三六〇
熱海床

英語夜學校（月、火、木、金）
自午後八時至九時半
日本人メソヂスト教會
日本人教師　駿田一三、尾家朋三
白人教師　ストレンデル、其他數名

一回七仙五厘
めし調進
○万
電話シーモア四三九八

手輕料理並にそば
メイン街一二六
梅香
電話シーモア四三六二

宿屋
室內清潔

和洋雜貨食料品
晩香坡市東カドバ街一五一
紀の國屋
（電話六八三）

時計修繕
貴金屬寶石類
▲金銀細工▼
婦人用飾品
晩香坡市メイン街二〇二
松林時計店
電話シーモア六五三三

大工業
如何なる大工仕事にても請負仕り叮嚀迅速を旨とし御用に相應ずべく候間何卒御用命の程偏に願上候
晩市バウエル街三五七
重井、杉本、上野
電話シーモア三九五七

新築家屋

OSAWA BUILDING

大澤林之助
大澤旅館主
ヴヰクトリア市フイスガード街八二〇
（郵函三八八、電話九六四）

シーピー鐵道働き
大募集
▲ギャング▼
▲セクション▼
▲ショップ▼
▲ポーター▼
▲仕事はらくです▼
▲年中仕事があります▼
▲ぺーはたしかです▼
▲かねが殘ります▼
日加用達株式會社
晩市パウエル街三六二番
電話シーモア八三九

新着羽織
洋服新調・弊店限ル
晩香坡市ゴア街一三〇
寺倉洋服店
電話八九九一

◎魚類一切
◎青物類
◎かまぼこ
◎鑵詰物其他
バウエル街二六二
田中六彌
電話五六六一

氷
いさみ
晩市バウエル街二七〇郵便支局横
電話シーモア二五三八

ゴミ鑵製造
ギヤソリンタンク
ブリキ細工
バウエル街四二二（きらく裏）
秋山太郎
電話ハイランド一〇一八

漁船、ガスリン船其他一切の小舟製造
ステブストン郵函二〇電話七
中出
村田
造船所
Nakade & Murata
Boat Builder
P. O. Box 20 Steveston B. C.

ローズバジク
牛乳屋
新鮮牛乳、クリーム及バター
晩市アレキサンダー街四三三
篠末松

●洗濯業
バウエル街二〇六
大倉洗濯所
事務所　工塲　ランスダウン街一三二
電話シーモア五三三

和洋雜貨食料品
晩市ユーコン街二〇〇〇
ランスダウン街角
田中治吉
電話フェヤモント二〇〇

▼土地家屋賣買▼登記公證
▼地税代納▼約定書作製
▼商事受托販賣
美市バンドラ街六二七
中野事務所
（電話四四六六）

英領加奈陀ヴヰクトリア市ガバーメント街一五〇二
日本美術雜貨
パンドラ街角　電話一六二八
永野商會

食料品販賣
ガバーメント街コムラント角街六〇
店主　永野萬藏
店

○大阪商船株式會社
瀛船切符取次販賣
（郵函五九二）

御旅館
ビクトリア市チヤタム街六三六
石田元藏
電話一三三二　郵函〇六九
636 Chatham St. Victoria, B. C.

東郷洋食店
ルーム貸　月極二弗
室內清潔　取扱丁寧
新西院市コロンビア街八六三
增田淺次郎
電話六二七　郵函四三二

玉突塲
並にシガースタンド
豆腐製造
新西院市コロムビア街八六五
廣瀨由松
電話六二七　郵函四三二

▲和洋食料品雜貨
ニューウエストミンスター市
三國商會
電話三三　郵函七八

なんでもある店
最廉價販賣
新西院市コロムビア街
成記
シキンー

特別廣告

練習艦隊乘組將校歡迎會は都合により廿二日四時よりフレンジホールに於て開催致す事に變更仕候間此段廣告候也

六月廿日

加奈陀 日本人會

本會連絡渡船場はノース晩香坡渡船會社内に決定仕候間同所より乘船相成度此段廣告仕候也

六月十九日

加奈陀 日本人會

各位

貸家 ルーム數廿九場所パウエル街二三〇關根金物店二階御望みの方は關根金物店に御申込み被下度候

人夫募集

一シングル切七十五名場所ウエストミンスタージアンクション及びシーモアクリーヤ邊にて一萬一千英町に亘り今後十個年計畫なり御希望の方は市内佐伯事務所迄御來談被下度候

加藤藤作

廣告

七月一日より敎授を再始す

パウエル街五四五　簑英會夜學校

移店廣告

弊店儀從來パウエル街三一八に於て營業罷在候處大方諸君の懇篤なる御愛顧を蒙り日に增し隆盛に赴き從前の店にては何分狹隘を感じ候に付き今般日加用達會社跡ゟ移轉大擴張致し一層大勉強可仕猶當分は特別割引を以て御求めに可應候間何卒倍舊の御贔負を賜はり續々御光來被下度伏して願上候

パウエル街三三八

紳士淑女用靴　御子供用靴　勞働用靴

加藤靴店

其他御注文に應じ調進可仕尙修繕は最も丁寧迅速且つ極めて堅牢に可仕候

御てがる料理　並にめし　うどん　そば

パウエル街三一八　電話シーモア一三四六

新山吹

御手輕料理　並にめし　すし

パウエル街二三五

○福

（電話五三九七）

和洋雜貨食料品　エキスプレス

晩香坡市パウエル街四五三

郵函一三四〇　電話ハイ[illegible]

堀善商店

大阪商船ビクトリヤ出帆廣告

たこま丸　六月廿三日午後

はまま丸　七月七日午後

しあとる丸　七月二十一日午後

晩市にて切符御買求めの方にはビクトリヤ迄の滊船切符無賃差上可申候左記各店にて弊社切符取次致居候間委細御問合被下度候

晩市 是永商會

同 安野商會

同 日加用達會社

同 阿部松之進

ビクトリア 永野商會

男女洋服プレス洗濯物一切

仕上は上等にして迅速なり

アベニュー　ダイウオーク

電話 バイ一六五〇工場　シー一〇五六事務所

晩市キャーファー街七一一

同 パウエル街三六一

中塚幸一　安部照次

お料理
めし
パウエル街

旅館 下宿

アレキサンダー街四〇九

京榮濱 **薩摩屋**

電話ハイ八五七　大堀千代八

●●●●新古金物店

クッチン　山道具一切

其他古物賣買

御入用の品は電話にて御知らせ下され候はゞ早速持參致し極々安價大勉強を以つて御命に應じます

パウエル街一三八

電話シーモア一五八五

吉本、雙手

三好金物店

石炭販賣

パウエル街三〇〇

電話シーモア二三五八

鹽田運送業

開業廣告

●蹄鐵　●鍛冶　●馬車自轉車修繕

今般左記の所に於て來る六月一日より開業致候間何卒御引立あらん事を願上候

晩市ゴーア街とハリス街の角

日本蹄鐵工場

主 鹿子木七郎

開業廣告

今回左記の場所に開業仕り御婦人服專門ゟ開進仕り候間何卒御引立の程願上候

尙日本より御渡航の御婦人方には種々仕立服取揃へ居り申候間即時御間に合ひ非常に御便利と存候又た御好みに應じ短日數にて仕立ても可仕候

ビクトリア市ノース、パーク街八一七

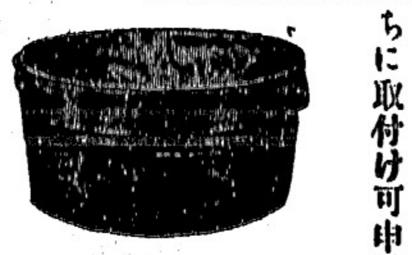
婦人服專門

鈴木洋服店

（大澤旅館裏通り）電話四一三一

金物類　ストーブ　臺所道具　ペント　グラス　キャムプ用品　金網戸

夏季用オイルストブ、尙金網戸は電話にて御用命次第直ちに取付け可申候



晩市パウエル街二三〇

關根金物店

（電話シーモア八七四六）

和洋雜貨日本食料品　並にエッキスプレス

メーン街一一八半

辻商店

電話シーモア四七二四

日本行ビクトリア出帆廣告

安藝丸　六月三十日午後

佐渡丸　七月十四日午後

横濱丸　七月廿八日午後

晩香坡より御乘船の方には晩市美府間無料にて滊船切符差上候

上記の滊船は孰れも一万二千噸以上にて動搖少なきは一大特色に有之候

日本郵船會社 シアトル出張所

バンクーバー ヴイクトリア 同社代理店　大北鐵道會社

バンクーバー日本人部一手取次

晩香坡宿屋組合

パウエル街二〇五　電話シーモア二三二〇

和洋雜貨化粧品幷に諸賣藥

パウエル街三四五

土田商店

電話シーモア三三八

和洋雜貨、絹布類　宇治銘茶及茶器　金銀細工、時計修繕　東京星製藥株式會社賣藥特約店

晩香坡市パウエル街四六九

中村商店

電話ハインド一五三

南京料理　うどん　そば　御手輕御料理

パウエル街三三三

山科亭

（電話二七七九）

太平生命保險代理　日本郵船切符取次

主管 **阿部松之進**

パウエル街三九一　電話（シ七一二二）郵函（一三五六）

スラブストン代理人

吉田愼也

電話（八）郵函（一八〇）

紐育生命保險會社 本部代理店

傷病保護保險會社　代書通辯飜譯事務　土地賣買登記公證

晩香坡市パウエル街二五九（クレセントルームス一番）

郵函一〇九七

阿部孝之

電話シ五九〇〇

小玉香象先生　易斷

紹介人

日本唯一の誠占周易大家高島呑象翁第二世香象先生米歐漫遊の途次來晩來る二十四日迄パウエル街ホテル、ウヲールド（日加銀行上）に於て占筮せらる、に付茲に一般に御紹介申上候也

六月十七日

鏑木五郎　河津益雄　小玉源一　是永壽吉　山本　郎　其他有志一同

廿四時間にて全治請合

SANTAL CAPSULES MIDY

コパイバルサム（痳病の妙藥）と注射の覇王

山林賣買　通辯代書

パウエル街四五七大屋商店内

中村辰喜

郵函一二七五

▲ウオールサム製時計十八形七石入（ニッケル側）共五弗五十仙同形十七石入（ニッケル側）共八弗五十仙同十六形十七石入十個年保險附金張片側共十一弗七十五仙

晩香坡市メーン街二二〇

電話シーモア八九四八

米滿時計店

高等南京料理

日本人諸君の御來樓を歡迎仕候間何卒陸續御光來の程奉希上候

晩市パウエル街二三七

新北京

電話シーモア五七七四

●時計販賣　●附屬品　●修繕

パウエル街三〇一

河合時計店

河合潔

○日本骨董品雜貨　○諸件代書一切取扱　○衰弱者食養法傳授

晩市ロブソン街一〇一七

淺野錦粧堂

●くすり湯

諸病に特効あり殊にかつけ打身りようまちす胃腹病によし

スラブストン

磯村藥湯

磯村つね

●壽し●天ぷら●めし　御手輕料理

晩香坡パウエル街二二三五　五色湯向側

電話一九三一

旭家

土地賣買、登記手續、金錢貸借、商品仲買、公證手續、委託販賣、通辯、代書、商事仲立

白井事務所

晩市パウエル街二一六七　電話ハイランド一五二〇

男女洋服調進

パウエル街三〇七

青木洋服店

電話シーモ八七三一

いなりすし　並に御めし

パウエル街一[illegible]

林家

電話シー三四五五

太平洋瓶詰會社

日本酒

でんわシーモア二三二八

でんわシーモア七八三

日本人部主任　土田嘉次郎

和洋雜貨食料品　日本綿及び眞綿　磁器類いろ〳〵　江州澤庵　蒲鉾製造販賣

前川商會

電話三七二二　郵函一〇四五

和洋御菓子

アイスクリーム色々　例年の通り相始申候

晩市パウエル街三七七

關根商會

主任 大久保房之助

電話シーモア三四七一

勞働と土地

●勞働●は神聖なり富と幸福と快樂と滿足とは即ち之より生ず

●土地●は萬富の母なり商人も農夫も漁者も工業家も自分の土地に於て營業せざれば常に失敗す

●吾人は信ず● 譬へば土地は僅かに一ロットにせよ、家屋は僅かに九尺二間にせよ、彼若し已れの土地に已れの家を有し勞働の神聖を叫び得る人なりせば彼れは天下の賢者なり、花々しき大商人も彼れの前には正に低頭すべし

●カナダ●の成功者　健康なる人、勞働を離れざる人、土地を所有する人此の三德兼有の人の外得べからず

◎土地と勞働を求むる人は來れ！—　◎人事諸般の相談役となる—

加奈陀晩香坡市パウエル街三六六（電話シーモア九一四三）

山田事務所

主任 山田昌朗

燒ふ並に生ふ製造卸賣

干うどん　そば　そうめん　卸賣

晩香坡市ダフリン街一七四　電話フェヤモント一四〇六

山崎製麵所

174 DUFFERINE ST. W. VANCOUVER, B.C.

Azuma Goshi Kaisha

131 Dunlevy Ave. Vancouver, B.C.

群鶴中ノ一鶴

日本酒ノ親玉 **ハクツル**

一手販賣

晩市ダンレービー街一三一

東合資會社酒店